

チリ軍事クーデター 50 年 を記念する講演と歌の集い

Lectures and Songs Rally to Commemorate the 50th
Anniversary of the Chilean Military Coup

2023 年 9 月 10 日 (日) 14:00~16:45

サンホールマツシロ (長野市松代町) 参加費 1,000 円

講演 ロベルタ・バチチ Roberta Bacic (Conflict Textiles = アルピジェラの国際
コレクション創設者、アルピジェラ・キュレーター、北アイルランド)
酒井朋子 (京都大学人文科学研究所 准教授、人類学)
伊藤千尋 (ジャーナリスト、「九条の会」世話人)
歌による交流 ピアノ・歌 竹松えり「人生よありがとう(ありがとう いのち)」「
おいで一緒に」「ベンセレーモス」など



1973 年 9 月 11 日のサンチアゴ
Norma Torres 作 1990 年ごろ

チリの軍事クーデターから 50 周年を記念して、日本の
長野県にある大島博光記念館で直接お会いできることを
大変光栄に思います。

1973 年 9 月 11 日は、より公正な社会の建設をめざした
社会的政治的計画と夢を打ち砕きました。独裁政権が抑
圧しようとした物語を織り、作る方法として針の抜き指
しを視覚化することは非常に効果的です。アルピジェラ
リスタは声なき者の声、声を上げる者の声になりました。
彼らは自分自身の状況の主役になりました。忘れられた
り犠牲者の役に甘んじる代わりに、声を上げるようにな
ったのです。

私たちは今日、私たちの旅を祝うためにここにいます。
私たちは、異文化間の架け橋、理解、友情、コラボレー
ションなどを築いてきました。私たちは足跡を残してい
ます。他の人が跡をたどり、私たちが強化し深化するた
めの足跡を。

私たちはここで、歌手でアルピジェラリスタの先駆者
であるビオレータ・パラを思い起こします。彼女は有名な
歌「人生よ ありがとう!」を書いて歌いました。彼女と
一緒に歌いましょう。

人生よ ありがとう
こんなにたくさんものを私にくれて
私に星のような瞳をくれた それを開くと
黒と白をはっきりと見分けられる

(Roberta Bacic さんからのメッセージより)



大島博光記念館アルピジェラ展 2023
チリ軍事クーデター 50 年
—— 1973.9.11 を忘れない
2023 年 5 月 ~ 12 月 28 日 10:00 ~ 16:00
(月・火休館) 入場無料

併設展 没後 50 年 パブロ・ネルーダ展
愛の詩人として世界中の人に読まれたネルーダ
は人民連合政府を守るために詩を武器に闘い、
クーデターの暴虐の中で倒れました。ネルーダ
の波乱の生涯と豊かな作品世界に光をあてます。

主催 大島博光記念館 Oshima Hakko Museum 長野市松代町清野 2567-1
後援 日本 AALA (アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会) 長野市教育委員会
NBS 長野放送 テレビ信州 長野朝日放送

【要予約】大島博光記念館 TEL 026-278-1004



090-8083-9358 (玉木)

